

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

担当支部	道南	(2)記載者氏名: 海川 敏雄	会員番号:	10981	事務局整理記入欄	北海道 - 150
分水嶺区分:	P510～H212	717.7～三町界～730m地点	(3)山行日:	2005年	4月	9日(4)天候 曇り 積雪 1m

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

海川敏雄	10981					
片岡次雄	12093					
計		2名		計		名

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	山麓トンネル入り口～510～698～698～689～三町界～695～717.7～三町界～鶺川上流に下り峠下林道入り口												
アプローチ:	函館～R227～R67												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	山麓トンネル付近の駐車場	狗神岳	140	22	24.6	42	1	59.6	274		5:40		
分水嶺到達点	P510m	狗神岳	140	22	58.2	42	2	6.9	517	6:45	6:50	B-4	(9)
	P698m	設計山	140	24	2.4	42	1	30.5	697	8:05	8:10	B-4	(9)
	P703m	設計山	140	24	35.2	42	1	26.5	703	8:30	8:35	B-4	(9)
	三町界(厚・八・森)	設計山	140	25	47.5	42	1	24.4	755	9:45	9:50	B-4	(9)
	P695m	設計山	140	26	18.2	42	1	6.6	697	10:20	10:25	B-4	(9)
H212	717.7m	設計山	140	27	14.2	42	0	36.5	717	11:20	11:25	B-4	(9)
	三町界(厚・森・大)	設計山	140	28	15.7	41	59	37.6	777	13:00	13:05	B-4	(9)
分水嶺離別点	730m地点	設計山	140	27	49.9	41	59	12.7	734	13:35	13:35	B-4	(9)
歩行終了点	峠下林道入り口	設計山	140	26	23.5	41	57	27.5	237	16:00			
総歩行時間(休憩時間を除く):												9時間45分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
H212	717.7m				積雪のため三角点は発見できなかった。積雪約0.8～1.3m

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

「厚雲トンネル」の名称及び位置について	国土地理院発行の「狗神岳」(昭和58年修正測量)に「厚雲隧道」と記されているトンネルは、現在は「山麓トンネル」と改称され、入り口のプレートには「山麓トンネル 1998.3 982m」と書かれている。そして、かつての蛇行を繰り返していた道が直線になり、トンネルの位置も、分水嶺上を約1km以上八雲側に寄っている。				
---------------------	---	--	--	--	--

(9)水および植生に関連した特記事項

分水嶺上はブナとタケカンバがほとんどで、中には直径1mを越えるような巨木もみられる。他に少量のシナノキ、センノキ等。					
--	--	--	--	--	--

(10)その他の特記事項

車2台で行き、1台をR227の中山トンネル下の鶺川と道路との交差点の道路脇にデポし、もう1台をR67(八雲～厚沢部)の山麓トンネルの入り口付近の駐車場(厚沢部側)に駐車し、トンネル入り口から山に取り付いて分水嶺へ。510～698～703～三町界(厚沢部・八雲・森)～695～706～717.7～三町界(厚沢部・森・大野)を縦走し、779.3下の西尾根から鶺川の上流のガケの沢川に下山。その後、林道を歩いてR227の駐車地点へ。薄曇りの下、雪も締まっていて歩きやすく順調に距離を稼ぐ。午後になると気温が上がり、雪が腐って歩きにくくなったが、沢への下りにはかえって好都合で、急斜面を快適に下降。熊の足跡も見られ、春の訪れを実感できた。分水嶺上のあちこちにスノーモービルの跡も見られた。ひどく疲れたが、十分に満足のいく山行だった。
--

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:					
-------	--	--	--	--	--